

## 報道関係者各位

2007年12月17日

株式会社アベブ

※「ニート・フリーター問題最前線」「青少年のキャリア教育」「人材派遣新サービス」  
情報などのお役に立てます。



# ～ 働きながら「高卒資格」取得 ～ 『労働』が単位認定に！ 就学機会に恵まれなかった若者が再スタート！

人材派遣の株式会社アベブ(本社:大阪梅田/代表取締役:権 賢治)は、社員・スタッフの夢の後押しを通じて、人としての成長をも尽力する人財育成カンパニーである。そのアベブが、広域通信制の代々木高校(本校:三重県志摩市/校長:一色 真司)と協力して立ち上げたのが、大阪府立青少年会館に事務所を置く大阪ユース支援協議会『アベブ人財育成・奨学金コース』である。代々木高校では、以前から独自の「奨学金コース」を東京と三重で実施していたが、多くの要望が寄せられていた大阪地区での開設は、今回が初めてである。就労し、経済的に自立しながら「高校卒業資格」を取得させるコースは、今後の青少年のキャリア教育の重要な位置づけとなっていくであろう。

## ■ 就労が単位認定！キャリアカウンセラーによる学力・メンタルサポートも充実

生徒はバックアップの一環として、アベブによる自立支援研修も受けられる。1人で就労しながら高校卒業資格を取得するとすると、精神的にも大変で途中で挫折してしまうケースも多々ある。そうしたとき、受け皿企業であるアベブのキャリアカウンセラーによるカウンセリングが精神的な支えとなる。また、今回のコースでは大阪府立の青少年会館で授業の補習も行われる。アベブと代々木高校が、家庭の事情で就学できなかった若者に「学び環境」を構築している意義は大きいだろう。

## ■ アベブが仕掛ける『就業から自立に結びつく自己実現』戦略

フリーターやニートの増加など、大きな社会問題となっている若年層の雇用問題。そのなかで、年齢や学歴、条件などに捉われることなく「その人」の価値を正しく評価し、雇用してきたアベブ。そのアベブが今回の事業に乗り出したのは以下の若者を支援する目的としている。

- 家庭の事情により進学が困難な生徒
- 経済的にも自立したい生徒
- 出直しのためのフリーター・ニート

10代後半に限らず、20代、30代からも問い合わせが多い。「**仕事を通じて、自分の絶対的価値を見つけて欲しい**」。そして、働きながら勝ち取った「高卒資格」を自分の自信に変えていって欲しい。卒業後はアベブ本体への就職も歓迎したいとキャリアカウンセラー和久井氏は語る。アベブは、自立型人間を輩出していく企業として、今後もビジネス展開を図っていく。

## 記者の皆さまへ

※「ニート・フリーターの再出発」「アベブが仕掛ける派遣社員の育成」などの企画、「08年度入学生」へのインタビュー取材などご協力いたします。

■ 本件リリースに関するお問合せは下記までお待ちしております ■

株式会社 アベブ <http://www.avecvous.co.jp>

東京本部 東京都新宿区西新宿 1-8-1 新宿ビルディング 7F

担当/本田 順子(ほんだじゅんこ) TEL 03-5321-9213 メール:j.honda@avecvous.co.jp

キャリアカウンセラー  
事業開発部長  
和久井 達也



同志社大学商学部  
卒業後、パチンコ・  
スーパー・飲食店  
経営企業に入社。  
主にパチンコ部門

での管理本部・店舗開発・新卒採用・社内  
研修を担当し、人財育成・店舗開発のコン  
サルタントとして兼任する。その後、アベ  
ブにて、新卒採用・社内外の研修を担当。  
現在は、アベブの新規事業であるフルオ  
ペ・キャプテン制の責任者となる。

2006年10月、キャリアカウンセラーの資  
格を取得し、社員採用から育成に至るま  
で「パチンコにおける人材」に精通する。